

令和 3 年度

財政援助団体等監査報告書

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会

特定非営利活動法人いずみの会

武蔵野市監査委員

写

3 武 監 第 243 号
令和 4 年 2 月 10 日

武 蔵 野 市 長 松 下 玲 子 殿
武蔵野市議会議長 土 屋 美 恵 子 殿

武蔵野市監査委員 名古屋 友 幸
武蔵野市監査委員 浜 田 けい子

令和 3 年度財政援助団体等監査の結果報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定により、下記について監査を実施したので、同条第9項の規定に基づき、その結果に関する報告を提出します。

指摘事項については、措置を講じたうえ、再発防止のための職員の研修や定期的な打合せでの事務統一等を行うようお願いします。

この監査の結果に基づき、又はこの監査の結果を参考として措置を講じたものについては、同条第14項の規定により、通知願います。

記

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会
特定非営利活動法人いずみの会

目 次

第1	監査の種類	1
第2	監査の対象	1
第3	監査の範囲	1
第4	監査の期間	1
第5	監査の主眼と方法	1
第6	監査の結果	1
	社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会	3
	特定非営利活動法人いずみの会	17

第1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく監査

第2 監査の対象

対象団体	所管課
社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会	健康福祉部地域支援課
特定非営利活動法人いずみの会	子ども家庭部子ども子育て支援課 子ども家庭部子ども育成課

第3 監査の範囲

令和2年度における財政的援助に係る出納その他の事務の執行

第4 監査の期間

令和3年9月1日から令和4年2月2日まで

説明聴取日

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会

令和3年12月7日

特定非営利活動法人いずみの会

令和3年12月10日

第5 監査の主眼と方法

財政的援助に係る出納その他の事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかを主眼として、所管課、財政援助団体等の関係帳簿と証拠書類の照合、関係者からの説明聴取等、武蔵野市監査基準に従い、監査を実施した。

1 財政援助に係ること

(1) 所管課

ア 補助金交付要綱等により、補助金の交付目的及び補助金対象事業の内容が明確にされているか。

イ 補助金の額の算定、交付手続及び交付時期等は適切か。

ウ 補助金対象事業に関する団体への指導監督は、適切に行われているか。

(2) 財政援助団体等

ア 経理規程等諸規程は、整備されているか。

イ 補助金対象事業は、補助の目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。

ウ 補助金に係る会計経理は、適切に行われているか。

第6 監査の結果

「第5 監査の主眼と方法」に掲げたとおり審査した限りにおいて、所管課における財政援助団体等への補助金等の交付に関する事務及び財政援助団体等における補助事業の実施、出納その他の事務については、おおむね適正かつ効率的に執行されていることが認められた。

改善又は検討を要する事項については、それぞれのところで述べるので、適切な対応を

検討され、適正な事務の執行に努められたい。

なお、文中「指摘事項」とは、武蔵野市監査基準第16条第4項にいう「是正」を指し、不当又は不正な事務処理があった場合に、その事実を指摘して是正を求めるものであり、「監査意見」とは、武蔵野市監査基準第16条第4項にいう「改善」を指し、不当又は不正な事務処理には該当しないが改善の可能性があるとして認められる事実があった場合に、市の組織及び運営の合理化に資するための意見を表明するものである。

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会

第1 概要

1 目的

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会（以下「市民社協」という。）は、武蔵野市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

（市民社協定款第1条）

2 事業

- (1) 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- (2) 社会福祉に関する活動への住民参加のための援助
- (3) 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- (4) その他社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業
- (5) 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- (6) 共同募金事業への協力
- (7) 生活福祉資金貸付等相談事業
- (8) その他市民社協の目的達成のため必要な事業

（市民社協定款第2条）

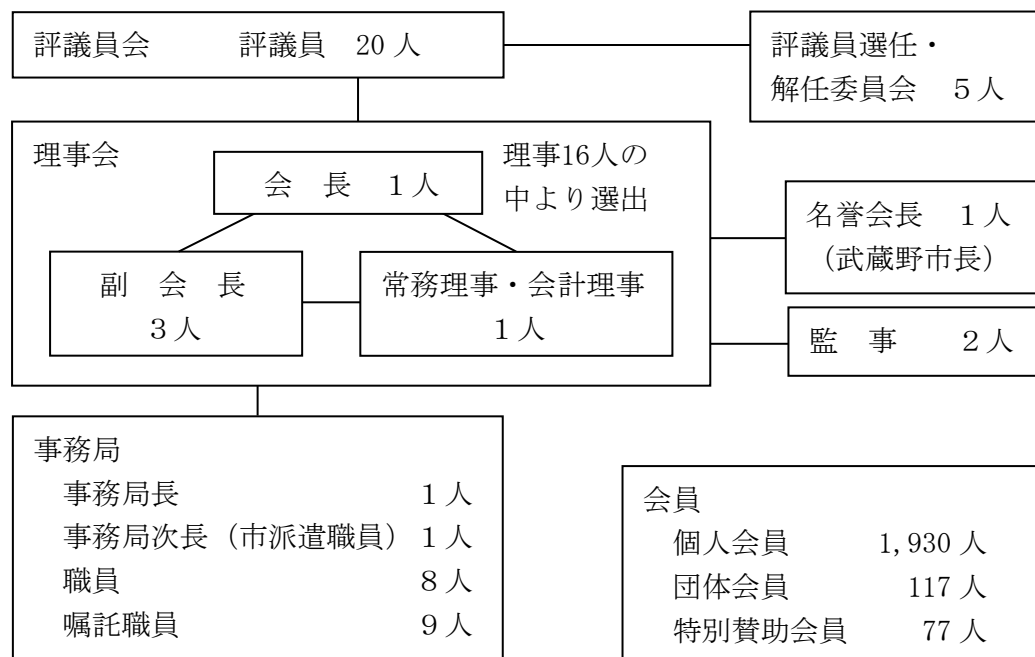
3 設立

昭和37年6月9日 武蔵野市社会福祉協議会

昭和53年4月24日 社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会

4 組織

役員及び職員の配置状況等は、次のとおりである。（令和3年3月31日現在）



第2 事業の状況

1 経営状況

令和2年度の財務の状況は、別表1から別表4までのとおりである。

(1) 収支決算状況

事業活動計算書における総収益は2億794万9千円である。このうち、市からの補助金は9,438万2千円で、収入額に占める割合は45.4%である。

総費用は2億858万6千円であり、当期活動増減差額はマイナス63万7千円である。

(2) 財政状況

ア 資産

令和2年度末における資産総額は5億4,504万円で、内訳は、流動資産が3,272万6千円、固定資産が5億1,231万4千円である。

流動資産は前年度に比べ、1,040万5千円（46.6%）増加している。これは、主に現金預金が増加したためである。

固定資産は前年度に比べ、89万3千円（0.2%）減少している。これは、主に社会福祉基金積立資産及び建物並びに建物付属設備が減少したためである。

イ 負債

令和2年度末における負債総額は4,816万9千円で、内訳は、流動負債が2,689万2千円、固定負債が2,127万7千円である。

流動負債は前年度に比べ、854万8千円（46.6%）増加している。これは、主に事業未払金が増加したためである。

固定負債は前年度に比べ、150万5千円（7.6%）増加している。これは、退職給付引当金が増加したためである。

ウ 純資産

純資産の合計は、4億9,687万1千円であり、前年度に比べ54万1千円（0.1%）減少している。

2 実施事業

令和2年度の主要事業の概要は、別紙のとおりである。

事業の運営について、関係書類等を審査した結果、下記の事項を除き、おおむね適正に処理されているものと認められた。

記

[市民社協 指摘事項]

- 1 起案書において、記載誤りが見受けられた。また、誤った決裁権者により決裁がされていた。
- 2 高校生教材代後期分の支給決定通知書を送付していなかった。

事務規程等に基づき、適正に処理されたい。

第3 補助金

令和2年度に市が市民社協に交付した補助金は、94,382,237円で、交付状況は、次のとおりである。

所管課	補助金名	目的	根拠	交付額
地域支援課	運営費等補助金	住民参加による地域福祉活動を促進し、もって地域社会の福祉水準の向上に資すること	社会福祉法人武蔵野市民社会社協議会補助金交付要綱	93,140,329円
	災害時要援護者対策事業補助金	市民が安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与すること	災害時要援護者対策事業補助金交付要綱	1,683,000円 戻入 441,092円 差引 1,241,908円
	地域福祉ファシリテーター養成事業補助金	地域福祉の向上に寄与すること	地域福祉ファシリテーター養成事業補助金交付要綱	330,000円 戻入 330,000円 差引 0円
計				94,382,237円

補助金について、関係書類等を審査した結果、適正に処理されているものと認められた。

第4 管理運営

1 定款及び諸規程の整備

市民社協では定款のほか、評議員会の運営に関する規程、理事会の運営に関する規程、事務規程、給与規程、経理規程、個人情報保護規程、職員就業規則等の規程を設け、事務処理等を行っている。

2 会計処理

会計処理は、定款、経理規程のほか、社会福祉法人会計基準に基づき行われている。

3 備品等の管理

備品等の管理は、経理規程等に基づき行われている。

管理運営について、関係書類等を審査した結果、下記の事項を除き、おおむね適正に実施されているものと認められた。

記

[市民社協 指摘事項]

- 1 休暇簿において、記載漏れが見受けられた。
- 2 休暇において、申請漏れが見受けられた。

- 3 タイムカードにおいて、打刻エラー及び記載誤りの訂正漏れが見受けられた。
- 4 超過勤務集計表において、記載誤りがあった。
- 5 超過勤務手当において、支給誤りが見受けられた。
- 6 管内出張命令簿において、訂正に修正テープを使用しているものがあった。

事務規程等に基づき、適正に処理されたい。

第5 その他

[市民社協 監査意見]

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応について
事業等について、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、一部延期や中止となったものもあったが、オンライン会議システムの活用や飛沫防止等の対策のもと継続して実施された事業等もあった。引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策を十分とったうえで、サービスの質の向上に努められたい。

資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日
(令和2年度)

(単位：円)

勘定科目		予算	決算	差異	
事業活動による収入	会費収入	3,500,000	3,233,000	267,000	
	寄附金収入	4,900,000	3,699,344	1,200,656	
	経常経費補助金収入	99,423,000	98,427,913	995,087	
	受託金収入	88,663,000	83,849,498	4,813,502	
	貸付事業収入	720,000	568,110	151,890	
	事業収入	21,549,000	14,864,801	6,684,199	
	基金受取利息配当金収入	620,000	581,575	38,425	
	受取利息配当金収入	2,000	197	1,803	
	その他の収入	1,521,000	426,860	1,094,140	
	事業活動収入計(1)	220,898,000	205,651,298	15,246,702	
事業活動による支出	人件費支出	132,289,000	121,045,745	11,243,255	
	事業費支出	73,824,000	60,151,638	13,672,362	
	事務費支出	16,537,000	13,429,290	3,107,710	
	貸付事業支出	500,000	0	500,000	
	共同募金配分金事業費支出	3,455,000	3,129,460	325,540	
	助成金支出	5,103,000	3,370,580	1,732,420	
	事業活動支出計(2)	231,708,000	201,126,713	30,581,287	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 10,810,000	4,524,585	△ 15,334,585		
施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	施設整備等による支出	固定資産取得支出	2,100,000	1,980,270	119,730
		基金積立資産支出	120,000	95,000	25,000
	施設整備等支出計(5)	2,220,000	2,075,270	144,730	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 2,220,000	△ 2,075,270	△ 144,730	
その他の活動による収入	基金積立資産取崩収入	10,080,000	1,580,000	8,500,000	
	積立資産取崩収入	354,000	348,680	5,320	
	その他の活動による収入	1,000	0	1,000	
	その他の活動収入計(7)	10,435,000	1,928,680	8,506,320	
	その他の活動による支出	積立資産支出	1,738,000	1,704,955	33,045
		その他の活動による支出	1,000	0	1,000
	その他の活動支出計(8)	1,739,000	1,704,955	34,045	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	8,696,000	223,725	8,472,275		
予備費支出(10)	500,000	—	—		
当年度収入額(1)+(4)+(7)	231,333,000	207,579,978	23,753,022		
当年度支出額(2)+(5)+(8)	235,667,000	204,906,938	30,760,062		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 4,834,000	2,673,040	△ 7,507,040		
前期末支払資金残高(12)	6,737,000	6,734,948	2,052		
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,903,000	9,407,988	△ 7,504,988		

事業活動計算書

(自) 令和 2 年 4 月 1 日 (至) 令和 3 年 3 月 31 日
(令和 2 年度)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	会費収益	3,233,000	3,235,000	△ 2,000
		寄附金収益	3,699,344	74,621,703	△ 70,922,359
		経常経費補助金収益	98,427,913	111,383,351	△ 12,955,438
		受託金収益	83,849,498	71,687,467	12,162,031
		事業収益	14,864,801	19,332,446	△ 4,467,645
		基金受取利息配当金収益	582,007	581,494	513
		その他の収益	426,860	1,357,648	△ 930,788
	サービス活動収益計(1)	205,083,423	282,199,109	△ 77,115,686	
	費用	人件費	123,260,362	128,158,104	△ 4,897,742
		事業費	60,151,638	60,127,929	23,709
		事務費	13,429,290	16,354,003	△ 2,924,713
		共同募金配分金事業費	3,129,460	6,661,829	△ 3,532,369
		助成金費用	3,370,580	2,121,268	1,249,312
減価償却費		2,886,589	2,725,625	160,964	
サービス活動費用計(2)	206,227,919	216,148,758	△ 9,920,839		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 1,144,496	66,050,351	△ 67,194,847		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	197	23	174
		サービス活動外収益計(4)	197	23	174
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	197	23	174
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 1,144,299	66,050,374	△ 67,194,673		
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	0	760,000	△ 760,000
		サービス区分間繰入金収益	2,262,191	3,738,001	△ 1,475,810
		その他の特別収益	603,222	1,801,738	△ 1,198,516
	特別収益計(8)	2,865,413	6,299,739	△ 3,434,326	
	費用	基金組入額	95,432	71,378,690	△ 71,283,258
		固定資産売却損・処分損	12	0	12
		事業区分間繰入金費用	0	760,000	△ 760,000
		サービス区分間繰入金費用	2,262,191	3,738,001	△ 1,475,810
		特別費用計(9)	2,357,635	75,876,691	△ 73,519,056
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	507,778	△ 69,576,952	70,084,730	
総収益(1)+(4)+(8)	207,949,033	288,498,871	△ 80,549,838		
総費用(2)+(5)+(9)	208,585,554	292,025,449	△ 83,439,895		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 636,521	△ 3,526,578	2,890,057		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	284,505,223	283,868,256	636,967	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	283,868,702	280,341,678	3,527,024	
	基金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	1,580,000	5,190,000	△ 3,610,000	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	1,026,455	1,026,455	0	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	284,422,247	284,505,223	△ 82,976	

別表3

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	32,726,189	22,321,328	10,404,861	流動負債	26,892,643	18,344,348	8,548,295
現金預金	26,629,101	15,715,088	10,914,013	事業未払金	17,782,495	9,801,416	7,981,079
事業未収金	2,625,414	3,117,743	△ 492,329	未払消費税等	702,700	759,400	△ 56,700
未収収益	23,064	23,064	0	預り金	170,565	109,203	61,362
立替金	267,531	219,260	48,271	職員預り金	1,689,472	1,836,548	△ 147,076
前払費用	208,110	166,360	41,750	賞与引当金	6,547,411	5,837,781	709,630
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金	9,675,820	10,038,730	△ 362,910	固定負債	21,276,734	19,771,747	1,504,987
徴収不能引当金	△ 6,702,851	△ 6,958,917	256,066	退職給付引当金	21,276,734	19,771,747	1,504,987
固定資産	512,313,940	513,206,608	△ 892,668	負債の部合計	48,169,377	38,116,095	10,053,282
基本財産	257,956,141	257,956,141	0	純 資 産 の 部			
土地	254,956,141	254,956,141	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	基本金	3,000,000	3,000,000	0
その他の固定資産	254,357,799	255,250,467	△ 892,668	基金	158,971,609	160,456,177	△ 1,484,568
建物	19,305,263	20,331,718	△ 1,026,455	社会福祉基金	129,328,609	130,828,177	△ 1,499,568
建物付属設備	15,487,348	16,628,734	△ 1,141,386	岩城SV基金	29,548,000	29,548,000	0
車輛運搬具	0	1	△ 1	ボランティア・地域活動基金	95,000	80,000	15,000
器具及び備品	2,013,421	99,870	1,913,551	その他の積立金	50,476,896	49,450,441	1,026,455
ソフトウェア	1,010,880	1,321,920	△ 311,040	再取得積立金	28,854,000	28,854,000	0
貸付事業貸付金	1,162,600	1,367,800	△ 205,200	大規模修繕積立金	10,000,000	10,000,000	0
社会福祉基金積立資産	129,328,609	130,828,177	△ 1,499,568	減価償却積立金(建物等)	7,014,109	5,987,654	1,026,455
岩城SV基金積立資産	29,548,000	29,548,000	0	減価償却積立金(建物等以外)	4,608,787	4,608,787	0
ボランティア・地域活動基金積立資産	95,000	80,000	15,000	次期繰越活動増減差額	284,422,247	284,505,223	△ 82,976
退職給付引当資産	5,936,660	5,606,840	329,820	次期繰越活動増減差額	284,422,247	284,505,223	△ 82,976
再取得積立資産	28,854,000	28,854,000	0	(うち当期活動増減差額)	△ 636,521	△ 3,526,578	2,890,057
大規模修繕積立資産	10,000,000	10,000,000	0	純資産の部合計	496,870,752	497,411,841	△ 541,089
減価償却積立資産(建物等)	7,014,109	5,987,654	1,026,455				
減価償却積立資産(建物等以外)	4,608,787	4,608,787	0				
差入保証金	28,000	28,000	0				
徴収不能引当金	△ 34,878	△ 41,034	6,156				
資産の部合計	545,040,129	535,527,936	9,512,193	負債及び純資産の部合計	545,040,129	535,527,936	9,512,193

財産目録

令和 3 年 3 月 31 日現在 (令和 2 年度)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金三菱UFJ振込口	三菱UFJ銀行 吉祥寺支店	-	運転資金として	-	-	1,216,299
普通預金大信生福	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	生活福祉資金貸付事業	-	-	0
職員源泉預り金	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	源泉所得税預り	-	-	1,689,472
普通預金大信吉祥寺	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	運転資金として	-	-	4,826,970
大信指定寄付金口	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	指定寄付金	-	-	888,015
普通預金多摩信振込口	多摩信用金庫 武蔵野支店	-	運転資金として	-	-	631,285
普通預金大信レモンキヤブ口	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	移送サービス(レモンキヤブ)事業	-	-	9,236,907
普通預金大信自販機	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	自動販売機運営事業	-	-	1,097,588
普通預金大信広告	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	広告	-	-	1,128,991
普通預金三菱UFJ生活	三菱UFJ銀行 吉祥寺支店	-	生活資金貸付事業	-	-	0
普通預金三菱UFJ入学	三菱UFJ銀行 吉祥寺支店	-	入学資金貸付事業	-	-	0
普通預金大信貸付事業	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	入学資金・入学資金貸付事業	-	-	2,530,787
普通預金大信生活	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	生活資金貸付事業	-	-	677,523
普通預金大信入学	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	入学資金貸付事業	-	-	2,501,125
郵便局生活資金口	ゆうちょ銀行 吉祥寺本町支店	-	生活資金貸付事業	-	-	0
郵便局入学資金口	ゆうちょ銀行 吉祥寺本町支店	-	入学資金貸付事業	-	-	39,239
普通預金大信歳末	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	歳末たすけあい・地域福祉活動募金事業	-	-	0
普通預金大信ボランティア預り金口	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	ボランティア活動推進事業	-	-	164,900
普通預金大信赤い羽根	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	赤い羽根共同募金事業	-	-	0
小計						
事業未収金		-	移送サービス(レモンキヤブ)事業利用料等	-	-	26,629,101
未収収益		-	各種債権受取利息	-	-	2,625,414
立替金		-	武蔵野市福祉公社負担分 水道光熱費等	-	-	23,064
前払費用		-	各種保険料等	-	-	267,531
1年以内回収予定長期貸付事業貸付金		-		-	-	208,110
生活資金		-	1年以内回収予定生活資金貸付事業貸付金	-	-	2,321,930
入学資金		-	1年以内回収予定入学資金貸付事業貸付金	-	-	7,353,890
徴収不能引当金		-	貸付事業貸付金徴収不能引当金	-	-	△6,702,851
流動資産合計						
32,726,189						
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	武蔵野市吉祥寺北町1-673番地	-	第2種社会福祉事業の事務所として使用している	-	-	254,956,141
定期預金	大東京信用組合 吉祥寺支店	-	基本財産として積み立てている定期預金	-	-	3,000,000
基本財産合計						
257,956,141						
(2) その他の固定資産						
建物	武蔵野市吉祥寺北町1-673番地	平成26年度	第2種社会福祉事業の事務所として使用している	26,319,372	7,014,109	19,305,263
建物付属設備	書架、シュレツダー、PC等	-	事務所内装工事等	29,821,350	14,334,002	15,487,348
器具及び備品	ボランティアアセンタ―活動会員管理システム等	-		3,380,837	1,367,416	2,013,421
ソフトウェア		-		1,166,400	155,520	1,010,880

貸付事業貸付金	-	-	-	入学資金貸付事業貸付金	-	1,162,600
入学資金	-	-	-	特段の指定がない	-	30,521,919
社会福祉基金積立資産	-	-	-	特段の指定がない	-	50,000,000
普通預金大信吉祥寺	大東京信用組合 吉祥寺支店	大和ネクスト銀行 ダイコク支店	第136回利付国債	特段の指定がない	-	19,895,200
定期預金大和ネクスト	大東京信用組合 吉祥寺支店	SMBC日興証券(株)	第157回利付国債	特段の指定がない	-	18,911,490
国債	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	第158回利付国債	特段の指定がない	-	10,000,000
国債	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	100
社債	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	29,547,900
岩城SV基金積立資産	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	95,000
普通預金大信吉祥寺	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	5,936,660
国債	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	28,854,000
ボランテイア・地域活動基金積立資産	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	10,000,000
退職給付引当資産	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	7,014,109
退職共済預け金	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	4,608,787
再取得積立資産	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	28,000
大規模修繕積立資産	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	△34,878
減価償却積立資産(建物等)	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	254,357,799
減価償却積立資産(建物等以外)	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	512,313,940
差入保証金	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	545,040,129
徴収不能引当金	大東京信用組合 吉祥寺支店	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	大東京信用組合 吉祥寺支店	特段の指定がない	-	
その他の固定資産合計						
固定資産合計						
資産合計						
II 負債の部						
I 流動負債						
事業未払金						17,782,495
未払消費税等						702,700
預り金						164,900
ボランテイア保険料預り金						5,665
その他預り金						
職員預り金						859,486
健康保険料・厚生年金保険料預り金						254,467
雇用保険料預り金						205,419
所得税預り金						370,100
住民税預り金						6,547,411
賞与引当金						26,892,643
流動負債合計						
2 固定負債						
退職給付引当金						21,276,734
退職給付引当金累計額						21,276,734
固定負債合計						
負債合計						
差引純資産						
496,870,752						

別紙 社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会 主要事業の概要

1 社会福祉事業区分

(1) 地域福祉推進事業拠点区分

①法人運営事業サービス区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
広報紙発行	地域福祉の情報発信のため広報紙『市民社協だより ふれあい』を発行。(12回・毎月第1日曜日発行、45,000部印刷/回)
ホームページ・SNS等による情報提供	市民社協事業や地域福祉等の情報をWEB媒体で発信。(HPアクセス数54,373件、Facebook投稿数149件、Twitter投稿数182件)
七夕のつどい	市民社協会員への感謝の意を込め、会員同士の交流の場、市民社協及び地域社協のPRの場として、映画会を開催。(中止)
福祉学習	高齢者福祉施設等の職員による委員会を組織し、小中学校での授業を実施。(小学校2校・中学校1校でのオンラインや動画による実施)
チャリティゴルフ大会	収益金を市民社協会計に繰入。(中止)
被災地・被災者支援	東日本大震災避難者へポスティングによる情報提供等を実施。また、大規模災害の被災地への支援を実施。(令和2年7月豪雨被害：義援金街頭募金等153,768円を中央共同募金会へ送金)
第4次地域福祉活動計画推進委員会	第4次武蔵野市民地域福祉活動計画の進捗状況の確認や計画の推進のための委員会。(2回開催)
発展強化計画の策定	第4次活動計画の策定に伴い、市民社協の中期計画を策定。
その他の事業	車いすの貸出。(108件) 他団体事業へのブース出展等の協力。(中止)

②助成事業サービス区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
地域福祉活動助成	市内を主たる活動の範囲としている地域福祉活動への事業費助成。(障がい者団体・5団体462,744円、地域福祉活動団体・10団体326,716円)
武蔵野地区配分推せん委員会	地域福祉活動助成の審査、赤い羽根共同募金の配分の審査など。(4回開催)
身近な地域の居場所づくり助成	地域住民が気軽に集まれる居場所づくり推進のため、地域専任担当による立ち上げ支援や助成を実施。(10団体317,872円)

③地域福祉事業サービス区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
地域社協の活動支援	東部・中部・西部の3圏域に地域専任担当職員を配置し、各地域社協の運営・活動支援をはじめとする小地域福祉活動を支援。
地域社協活動費助成	助成基準に基づき活動費を助成(13地域社協4,940,000円)。その他、ボランティア保険料(Aプラン)を負担(641名192,300円)。
災害時要援護者対策事業活動費及び保険料補助	「武蔵野市災害時要援護者対策事業」の支援団体である地域社協へ活動費を助成(13地域社協442,708円)。また、支援者のボランティア保険料(天災Aプラン)等を負担(1,298名778,800円)。

地域社協代表者連絡会	奇数月、13 地域社協間の情報交換や課題の協議、行政等各機関との連絡・調整の場として開催。(定例4回・臨時1回開催、5・1月は中止)
地域社協運営委員等の研修	地域社協の運営委員を対象に、活動の推進に必要な研修を実施。 (全体研修は中止。ミニ研修として Zoom 講座を2回実施・19名参加)
地域福祉ファシリテーター養成講座	ルーテル学院大学、三鷹市、小金井市、調布市、武蔵野市及び各市社協との共催により、地域福祉活動を推進する住民の養成講座。(中止)
新型コロナに伴う地域活動への対応	①活動実施の判断の参考のための情報提供 (4回送付) ②地域団体による Facebook での市民に向けてのメッセージリレー (地域社協 13 団体、居場所づくり助成団体 9 団体) ③活動再開の情報提供 (チラシ作成、YouTube 動画公開:1,423 回再生)
ドライブレクリエーション	精神障がいのある方を対象に、東京都個人タクシー協同組合武三支部とボランティアの協力による日帰りレクリエーションを実施。(中止)
児童養護施設との交流	「のぞみの家」と「赤十字子供の家」事業での市民との交流。(中止)
高校生教材代支給	低所得世帯及び児童養護施設の高校生に対し、就学援助として教材代(月額2,500円)を半期ごとに支給。(延152名 2,280,000円)
むさしのジャンボリー参加費支給	低所得世帯及び被保護世帯で、むさしのジャンボリーに参加する児童のいる世帯に対し、参加費 2,500 円(1人あたり)を支給。(中止)
交通遺児家庭援護費支給	生計中心者が交通事故で死亡、または後遺障害のため生活困窮となった18歳未満の児童に対し援護費(月額3,500円)を支給。(対象者なし)
小学校入学祝金支給	低所得世帯で、新年度より小学校に入学する児童のいる世帯に対し、入学祝金を1人あたり20,000円支給。(11名 220,000円)

④ボランティア活動推進事業サービス区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
広報紙『VCM通信』の発行	イベント・講座開催情報のほか、実施事業の報告を掲載し、活動会員や関係機関、施設、学校等に配布。(6回・偶数月発行、3,000部印刷)
お父さんお帰りなさいパーティ・サロン	定年退職前後の男性など主にシニア層の地域活動参加のきっかけづくりを目的とし、年1回のパーティと毎月第2土曜日にサロンを開催。 (パーティ:オンライン実施とプレイス・ギャラリーでの展示、 サロン:9月よりオンラインで7回開催)
ボランティアキャンペーン「ナツボラ」「ハルボラ」	長期休暇中の生徒、学生等を主な対象とし、ボランティア活動体験プログラムを市内福祉施設・団体の協力を得て実施。(中止。代替事業として3福祉施設へ市民から募集した135枚の暑中見舞いを送付)
お仕事サロン	毎月、使用済み切手整理(第3火曜)や花ふきん(第3水曜)、編み物(第2水曜)の手作業のボランティア活動を実施(9~12月4回実施、6・7・3月は材料渡しのみ)。完成した作品を販売(売上126,222円)。
大学間ネットワーク	大学ボランティアサークルによる交流活動。(2回・オンライン開催)
ボランティア講座	ボランティア活動に関する講座の実施。(車いす付添ボランティア講座1回、Zoom ボランティア養成講座 2日間×2回、その他は中止)
施設ボランティア懇談会	ボランティアが活動しやすい環境づくりを目的として、福祉施設のボランティアコーディネーター向けの事業を実施。(中止)

ボランティア保険 取扱業務	ボランティア保険等の加入手続き業務 (5,186名)。東社協より前年度取扱分による事務取扱管理費が送金される (129,771円)。
ボランティア コーディネーター	ボランティア依頼と活動希望者とのマッチング。 (依頼 41 件／紹介 29 件、調整中 10 件、取下げ 2 件)
ボラカフェ	事業PRとボランティア団体によるブース出展等のイベント。 (Zoom や YouTube 配信によるオンライン開催)
防災ボランティア訓練	災害ボランティアセンターの円滑な運営を目的とした訓練。(中止)
新型コロナに伴う 対応	①初心者向け Zoom セミナー (VCM 会員 2 回・聴覚障害者協会 2 回開催) ②手づくりマスク等の募集・寄贈 (8,709 枚、12 施設へ寄贈) ③ひとりじゃないプロジェクト: カウンセラーの団体による電話での傾聴活動 (5 月 30 日～8 月 31 日、延 17 名)

⑤歳末たすけあい募金事業サービス区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
歳末たすけあい・ 地域福祉活動募金	共同募金事業の一環として毎年 12 月に募金活動を実施 (募金額 3,583,773 円)。募金は低所得世帯への見舞金 (42 世帯 420,000 円)、翌年度の地域福祉活動団体助成等に充当 (都共募納付金 3,042,929 円)。

⑥受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
受験生チャレンジ支援 貸付事業	低所得者・離職者への学習塾代・受験料の貸付を実施。 (学習塾等受講料: 43 件 7,909,000 円、受験料 46 件 2,016,200 円)

⑦重度心身障害者理容・美容助成事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
重度心身障害者理容 ・美容サービス事業	障がい者を対象に、理容・美容サービスに対して、年間5回を限度に一定額を助成。(登録者 414 名、利用件数 1,452 件、助成額 6,982,386 円。 緊急事態宣言により 4 月 9 日～5 月 27 日は利用中止)

⑧高齢者訪問理容・美容助成事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
外出困難高齢者理容 ・美容サービス事業	在宅の要介護度3以上の高齢者に、年間5回を限度に理容券・美容券を支給。(登録者 140 名、利用件数 324 件、金額 1,676,052 円。緊急事態宣言により 4 月 9 日～5 月 27 日は利用中止)

⑨移送サービス(レモンキャブ)事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
移送サービス (レモンキャブ) 事業	公共交通機関の利用が困難な高齢者や障がい者の移送サービスの実施。 (利用会員数 894 名、運行日数 293 日、運行件数 13,799 件。 4 月 20 日以降は利用目的を通院等に限定して運行。)

⑩テンミリオンハウス起業・運営支援事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
テンミリオンハウス 起業・運営支援事業	テンミリオンハウス事業の起業及び事業の円滑な運営の支援。(施設毎 会議出席8施設延60回、代表者連絡会3回、研修会1回・中止1回等。 各施設は6月14日まで休館、6月30日まで食事提供中止。)

⑪障害者支援活動事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
障害者支援活動事業	手話・点字等の講座(点訳・全17回、手話通訳養成フォローアップ講 習13回、中止:手話講習会(初級・中級・上級・通訳養成)、失語症会 話パートナー養成講座)、こころのバリアフリー啓発出前講座の実施。 (3小学校・4学年、中央図書館、民間企業、中止:1小学校)

⑫シニア支え合いポイント事業サービス区分 <※武蔵野市受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
シニア支え合い ポイント事業	高齢者が高齢者施設等で行った活動に対しポイントを付与し、獲得ポイ ント数に応じギフト券等と交換。(説明会8回実施・2回中止、活動延 人数982人、付与ポイント1,753ポイント)

⑬生活福祉資金貸付事業サービス区分 <※東京都社会福祉協議会受託事業>

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
生活福祉資金貸付事業	低所得世帯・障がい者・高齢者世帯等への貸付(教育支援資金71件 43,286,000円、不動産担保型生活資金1件480,000円)、新型コロナウイルス 感染症特例貸付(緊急小口資金1,124件、総合支援資金704件、 総合支援資金(延長)337件、総合支援資金(再貸付293件))の事務。

(2) 貸付事業拠点区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
生活資金貸付事業	低所得世帯の自立更生のための無利子での生活資金の貸付。 (新規貸付なし、償還16件198,000円)
入学資金貸付事業	高校・大学等の入学に際し必要な入学資金の無利子での貸付。 (新規貸付なし、償還46件370,110円)

2 収益事業区分

(1) 自動販売機運営事業拠点区分

事業名	事業内容等 ※()内は令和2年度実績
自動販売機設置運営 事業	公共施設等に設置した自動販売機売上からの手数料の収入。 (設置25台1,661,201円。一部設置施設の休館期間あり)

特定非営利活動法人いずみの会

第1 概要

1 目的

特定非営利活動法人いずみの会（以下「いずみの会」という。）は、施設及び公園を活用し保育並びに幅広い子育て支援に関する事業を通じて、地域の子どもたちの健全育成に寄与することを目的とする。

(いずみの会定款第3条)

2 事業

- (1) 保育サービス事業
- (2) 子育て広場事業
- (3) 多世代交流事業
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

(いずみの会定款第5条)

3 設立

平成18年6月 いずみ会

平成26年9月3日 特定非営利活動法人いずみの会

4 組織

役員及び職員の配置状況等は、次のとおりである。（令和3年3月1日現在）

(理事会)		施設長 1人		小規模保育事業
代表理事 1人			保育施設長・監理者 1人	
副代表理事 1人			常勤職員 4人 (内兼務2)	
理事 4人			非常勤職員 15人	
				子育てひろば・一時預かり事業
監事 2人				ひろば施設長 1人 (内兼務1)
				常勤職員 1人
顧問 1人				非常勤職員 21人 (内兼務2)
				管理事務
事務局 1人				管理事務室長 1人 (内兼務1)
				常勤職員 1人
正会員 (NPO法人上の社員) 62人				非常勤職員 1人

合計51人 (内、有資格者 保育士：17人、栄養士：1人)

第2 事業の状況

1 経営状況

令和2年度の財務の状況は、別表1から別表3までのとおりである。

(1) 収支決算状況

損益計算書における総収入は5,381万5千円で、このうち、市からの補助金収入（扶助費を含む）は4,791万3千円、収入総額に占める割合は89.0%である。また、会員からの会費収入による収益は7万6千円（0.1%）、事業収益は568万8千円（10.6%）である。

総費用は4,992万2千円で、主な支出は、人件費4,268万円である。なお次期繰越正味財産額は1,399万8千円となっている。

(2) 財政状況

ア 資産

令和2年度末における資産総額は2,016万1千円で、内訳は流動資産のみである。流動資産は前年度に比べ、520万2千円（34.8%）増加している。これは、主に現金預金が増加したためである。

イ 負債

令和2年度末における負債総額は616万3千円で、内訳は流動負債のみである。流動負債は前年度に比べ、130万9千円（27.0%）増加している。これは、主に未払金が増加したためである。

ウ 正味財産

正味財産の合計は、1,399万8千円であり、前年度に比べ389万3千円（38.5%）増加している。

2 実施事業

令和2年度の主要事業の概要は、別紙のとおりである。

第3 補助金等

令和2年度に市がいずみの会に交付した補助金は、19,837,931円である。

また、子ども・子育て支援法に基づく「地域型保育給付費」（扶助費）は28,095,470円である。

補助金等の交付状況は、次のとおりである。

所管課	名称	目的	根拠	交付額
子ども 子育て 支援課	すくすく泉事業費 補助金	一時預かり事業、子育てひろば事業等、すくすく泉で行う事業の実施に必要な経費補助	すくすく泉事業実施要綱	12,597,000円 戻入 265,069円 差引 12,331,931円
	共助による子育てひろば事業補助金	共助による子育て支援、子育て家庭同士の交流機会の提供（事業経費補助）	共助による子育てひろば事業実施要綱	132,000円 戻入 55,000円 差引 77,000円

子ども 育成課	保育士等キャリアアップ補助金	保育士等の保育の専門性及び業務に対する意欲向上（人件費補助）	保育士等キャリアアップ補助金交付要綱	2,531,000円
	保育サービス推進事業補助金	特別保育事業、地域子育て支援事業等の推進（運営費補助）	保育サービス推進事業補助金交付要綱	1,371,000円
	保育補助者雇上強化事業補助金	保育士の業務負担軽減・人材確保（保育補助者を雇用する事業者の経費補助）	保育補助者雇上強化事業補助金交付要綱	2,264,000円
	安全対策事業補助金（新型コロナウイルス感染症対策）	感染拡大防止（感染防止用の備品等の購入に係る補助）	「安全対策事業補助金（新型コロナウイルス感染症対策）及び新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金の実施について」起案書	478,000円 戻入 15,000円 差引 463,000円
	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金	感染拡大防止（感染防止用の備品等の購入、消毒対応のための賃金等かかり増し経費等に係る補助）		500,000円
産業振興課	感染拡大防止中小企業者等緊急支援金	新型コロナウイルス感染拡大防止策協力への支援金	感染拡大防止中小企業者等緊急支援金支給事業実施要綱	300,000円
補助金 計				19,837,931円
子ども 育成課	地域型保育給付費（扶助費）	満三歳未満保育認定子どもに対する地域型保育給付費	子ども・子育て支援法	28,095,470円

補助金等について、関係書類等を審査した結果、下記の事項を除き、おおむね適正に処理されているものと認められた。

記

[いずみの会 指摘事項]

- 1 すくすく泉事業費補助金の収支計算書において、記載誤りがあった。

適正に処理されたい。

[子ども子育て支援課・子ども育成課 指摘事項]

- 1 補助金交付要綱の様式と一部異なる様式を使用しているものが見受けられた。

[子ども子育て支援課 指摘事項]

- 1 補助金実績報告書において、記載誤りがあったものをそのまま收受していた。
- 2 すくすく泉事業費補助金の収支計算書において、記載誤りがあったものをそのまま收受していた。
- 3 「すくすく泉事業採択・評価委員会」の議事要録について、平成30年度第1回定期監査で指摘したにもかかわらず、市長への報告を行っていなかった。

[子ども育成課 指摘事項]

- 1 起案書において、決裁日及び施行日の記載のないものが見受けられた。

補助金等交付規則等に基づき、適正に処理されたい。

第4 管理運営

1 定款及び諸規程の整備

いずみの会では定款のほか、就業規則、経理規程、賃金規程、パートタイマー就業規則、パートタイマー賃金規程、育児・介護休業等に関する規程、国内出張旅費規程等を設け、事務処理等を行っている。

2 会計処理

会計処理は、定款、経理規程のほか、NPO法人会計基準に基づき行われている。

3 備品等の管理

備品等の管理は、「すくすく泉 運営の手引き」のほか経理規程に基づき行われている。

管理運営について、関係書類等を審査した結果、下記の事項を除き、おおむね適正に実施されているものと認められた。

記

[いずみの会 指摘事項]

- 1 現金出納帳において、記載漏れが見受けられた。また、押印漏れがあった。
- 2 備品の現物確認をしたところ、確認できないものが見受けられた。
- 3 貸金規程において、記載誤りがあった。

適正に処理されたい。

[いずみの会 監査意見]

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応について
コロナ禍においても、リモートを活用するなど、出来ることに意欲的に取り組まれた。引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策を十分とったうえで、市民ニーズに寄り添った子育て支援に努められたい。

別表 1

令和 2 年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 いずみの会
(単位：円)

科	目	金	額
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金及び預金	13,110,039	
	未収金	6,634,310	
	仮払金	136,593	
	前払金	280,158	
		<u>280,158</u>	
	流動資産合計		<u>20,161,100</u>
	資産合計		<u>20,161,100</u>
II	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	5,431,428	
	前受金	457,762	
	預り金	273,416	
		<u>273,416</u>	
	流動負債合計		<u>6,162,606</u>
	負債合計		<u>6,162,606</u>
2	正味財産の部		
	前期繰越正味財産	10,105,220	
	当期正味財産	<u>3,893,274</u>	
	正味財産合計		<u>13,998,494</u>
	負債及び正味財産合計		<u>20,161,100</u>

科 目	金 額	
I 経常収入		
1 受取会費	76,000	
2 受取寄付金	138,000	
3 受取助成金	377,000	
4 受取補助金	47,536,031	
5 事業収入	5,687,900	
6 その他収入	498	
経常収入計	53,815,429	53,815,429
II 経常費用		
1 事業費用		
(1) 人件費		
給与手当	36,982,164	
労災保険料	75,146	
法人負担社保等	2,114,240	
人件費計	39,171,550	
(2) 事業経費		
備品消耗品	2,452,362	
給食食材費	552,460	
業務委託費	302,394	
保健衛生費	241,320	
保育材料費	184,047	
教育研修費	76,018	
倉庫賃借料	480,000	
その他経費	606,942	
事業経費計	4,895,543	
事業費用計	44,067,093	
2 管理費用		
(1) 管理人件費		
給与手当	3,124,015	
労災保険料	13,181	
法人負担社保等	370,837	
人件費計	3,508,033	
(2) 管理経費		
備品消耗品費	417,770	
水道光熱費	596,572	
保険料	67,200	
通信費	207,779	
リース料	66,000	
事務外部委託費	682,000	
その他経費	309,708	
管理経費計	2,347,029	
管理費用計	5,855,062	
経常費用計		49,922,155
3 当期経常増減額		3,893,274
4 経常外収益計	0	
5 経常外費用計	0	
前期繰越正味財産額		10,105,220
次期繰越正味財産額		13,998,494

別表 3

令和2年度 財産目録

特定非営利活動法人 いずみの会
(単位：円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金及び預金	
手元現金	84,431
ゆうちょ銀行普通口座預金	1,388,692
ゆうちょ銀行振替口座預金	554,409
三菱UFJ銀行普通口座預金	11,082,507
現金預金計	13,110,039
未収金	
小規模保育事業未収金	6,634,310
未収金計	6,634,310
仮払金	
小規模/ひろば事業仮払金	136,593
仮払金計	136,593
前払金	
社会保険料等概算納入額	280,158
前払金計	280,158
流動資産計	20,161,100
資産合計	20,161,100
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金	
こらぼの運営費返還額	55,000
安全対策強化事業補助金返還額	15,000
3月分従業員給与	3,845,907
3月分社会保険料	396,930
一般経費未払い額	821,060
社会保険料等確定額	297,531
未払金計	5,431,428
前受金	
ひろば補助金前受金	265,069
武蔵野市中小企業等緊急支援金	166,769
感染防止相談支援体制強化補助金	25,924
前受金計	457,762
預り金	
未払源泉税・市民税	273,416
預り金計	273,416
流動負債合計	6,162,606
負債合計	6,162,606
正味財産合計	13,998,494
負債及び正味財産合計	20,161,100

別紙

主要事業の概要

すくすく泉

●小規模保育事業（B型）

生後57日後～2歳児 10人を年度契約で保育。

月曜日～金曜日（除祝日）7:30～18:30 令和2年度実施日数241日

給食：自園調理

連携園：まちの保育園吉祥寺、武蔵野赤十字保育園、武蔵野市立保育園

◎保育の基本理念、基本方針および保育目標（めざす子ども像）を柱とした保育。

◎一人ひとりの発達や生活リズムを保障しつつ、10人ひとクラスにした異年齢保育をしている。

◎子ども一人ひとりの愛着関係や自尊感情の育ちを保障するために、ほっと安心でき、くつろげ、思いのままに表現できる人とのかかわり、家庭的な雰囲気づくりをしている。

◎家庭との密な連携をし、子どもの生活を24時間つなげ、一緒に子育てをし、支えている。

◎一人ひとりの特性に合わせて、五感を使った体験を通して心と身体の健やかな育ちを保障する。特に隣接のすくすく泉公園で自然とかかわる活動を中心に行っている。

◎食べる力の獲得と食べることの楽しさを感じられるような食育をしている。

◎子どもが、家庭や保育園だけでなく、地域の多くの人に愛されて育つ経験をもち、人とのつながりの中で育つ心地良さをもてるように公園などでさまざまな年代の人にかかわっている。

◎特別支援が必要な子どもおよび家庭には専門機関との連携をとっている。

●子育てひろば事業（地域子育て支援拠点事業）

火曜日～土曜日（除祝日・臨時休有） 10:00～16:00

延べ利用者数 約34人/日。令和2年度実施日数208日

※プログラムによっては、月曜日あり

※3月1日～6月15日新型コロナウイルス感染対策のため休所

※新型コロナ感染対策として、10:00～12:30（0～1歳のひろば）13:00～16:00（年齢制限なし）として、消毒・清掃時間を挟む入れ替え制にしている。

乳幼児とその保護者が、いつ来てもほっとする居場所づくり。子育ての不安や孤立感の解消。

子育てに役立つ講座、親子で楽しむイベント、仲間づくりや保護者のリラックスなどを目的としたプログラム等の開催（オンライン含む）。

必要に応じて専門機関や他の支援施設と連携を取る支援のネットワークを活用した。

◎プログラムの例：ベビーマッサージ・離乳食講座・防災講座・助産師による計測・保育コンシェルジュによる保活のはなし・わらべうた・パパママストレッチ・パパと遊ぼう・コンサートなど。

◎旧泉幼稚園より譲り受けた「いずみ文庫」の活用。旧いずみ文庫に親向けやベビー向けの本などを加えて、利用者が気軽に手に取り楽しむ他、地域のボランティアの読み聞かせなど。

◎地域の子育て情報がワンストップで得られる情報コーナーの設置。

◎月2回の「こらぼの」(中町集会所 こらぼのコミセン親子ひろば)を運営。親子が過ごす場の選択肢を増やし、また、常設ひろば利用のきっかけにもなっている。(4～8月コミュニティセンター閉館につき休み)。

●一時預かり事業

月曜日～土曜日(除祝日・臨時休有) 8:30～19:00

1～6時間/日、0歳児は1～4時間/日

令和2年度実施日数244日。一日あたり平均利用者数4.7人

※4月11日～5月31日新型コロナウイルス感染対策のため休所

※新型コロナウイルス感染対策として時間短縮(通常は7:00～22:00)。宿泊は受けていない。同時刻に3人までの預かり(通常は5人まで)。

市内6か月児～小学生を対象に、理由を問わない預かり保育をする(事前登録制)。保護者の傷病時や、用事をすますため、また、リフレッシュにも利用できる1時間からの預かりを実施。

登録時に面接。保護者からの聞き取り、子どもの様子確認。また、規定事項や預かり環境(親子ひろばの中で遊ぶ)を納得していただいたうえで契約。

食事、睡眠、排泄など、保護者と情報共有しながら、子どもの発達や生活に合わせた対応を心掛ける。

親子ひろばの中での預かりのため、ほぼ1対1で、安全に楽しく過ごせるよう工夫。預かり中の報告は書面と口頭で丁寧に行っている。

以上3事業が連携し合い、地域の子育てを支える施設として運営をしている。

